

すなお

令和2年7月号

おやのことば

又しても苦勞は、心で苦勞し
て居たのや。樂しみ、心改め
たら苦勞あろうまい。陽氣遊
びと言うたる。陽氣遊びとい
うは、心で思たりして居た分
にや、陽氣遊びとは言えまい。

明治二八年五月三十一日



会長

先日、身上になられた方があり早速に病院へ向かい、その時は何とか出会うことが出来ておさづけをさせていただきました。しかし、これが現在まで一度切りのおさづけになつてしまいました。もちろん新型コロナウイルス対策の影響です。夫婦、親子であっても出会えないのですから致し方ありません。

それでもう一つのたすけの方法であるおつとめを精一杯つとめさせていたかどうかと心に定めました。朝夕のおつとめを始め講社祭のおつとめ、お願いづとめなど一日で三十六下りをつとめさせていただくこともありまます。出会えなくとも祈りを届けることは出来る。こんなにありがたいことはありません。

大教会の百三十周年祭を迎えるにあたり、心込めてのおつとめを指針として教えていただいています。新型コロナウイルスで動けなくても出会えなくても一人であつてもさせていただけます。みんなで心を寄せ合つてつとめることも大切ですが、信仰の基本は一名一人です。誰かがしているからとかではなく、まずは自分が他人に向かって祈りを捧げ、たすけの道を行んでください。そしてそれはそれぞれの運命の切り替え、つまりは悪いんねんの切り替えに繋がります。



中和大教会創立130周年祭に向かって



来年の10月10日には大教会の創立130周年祭が執行されます。三つの角目としておつとめ、おたすけ、おつくしを打ち出していただいています。その中で今の現状考えた時に大勢でおつとめは出来ない、人に接することを控えなければならない中でのおたすけ。なかなか難しい事と思います。その中でおつくしは何とかさせていただけることと思います。これは違う意味において難しい状況の方もあるかもしれませんが、その日に向かって真実を積み重ねてください。

そして、役員会議にて周年祭に向かう御供袋を作ってほしいとの要望がありましたので、教会に用意してあります。必要な方は会長、奥さんからお受け取り下さい。



感謝、無限大（病院より）

野間龍二

この世は、全て、神様の作られたものですね。改めて、日々、身を感じております。本当に何もかも、絶妙のバランスで、親心により、陽気ぐらしをさせていただけると、身に刺さります。先生方も、前向きで、喜ぶ人は、回復が早いと、おっしゃっておいりました。スタッフの方々も、命をかけて、看護していただいております。誠に、頭が下がります。リハビリの先生方とも、よくお話をさせていただくのですが、先生方も、患者さんを通じて、目に見えない大きな力を、感じられるそうです。

今回、身に滲みて、皆さまに守護られていると、感じ入っております。神様と御約束しました。全ての方々への御恩返しをすべく、完全体にて、再び、皆さまにお会いします。有難うございます。御用に大きく感謝致します。日々、喜びでいっぱいです。

感謝、無限大。

会長より

先月30日に脳内出血になりその後手術を経て、現在回復を目指しリハビリに励んでくれています。面会は出来ませんがスマホの操作は出来るということで心境を原稿にいただきました。皆様の真実な祈りが届いています。



神様に応援してもらえるように

椿 信代

最近、高校生の妹から進路の相談を受けています。

専門学校への進学や奨学金について、学生寮や一人暮らしのことなど…。初めてで分からないことだらけの中で、将来を見据えて進路を選択することは、本当に勇気のいることだよなあと、かつての自分を振り返って思います。私にできることは過去の経験からのアドバイスしかありませんが、妹自身が納得のできる道を見つけられたらいいなと、少しでも力になれるように話をしています。

以前、高校・大学・就職の大事なタイミングの時に、親からよく「神様がちゃんと仰せられたらどんなに行きたいところでも、やりたいことでも、できんようになる」と言われました。

私はこの言葉があったおかげで、もし試験に失敗したとしても「神様がやめておきなさいと思ったんだな」と、ある意味楽な気持ちで向かえました。

「だから勉強も大事やけど、神様から応援して貰えるように日々神様のことを一番に過ごしなさい」

進学に限らず、生きてると人間の力ではどうにもならないことがあります。そんな時、神様に応援してもらえるような心で、日々を通りたいと思います。

教会ニュース①

本部月次祭参拝について

本部の月次祭参拝についての連絡がありました。今月の参拝もそれぞれの教会、信者宅よりの遙拝をしてつとめて下さい。なお、26日以外の参拝はそれぞれが感染対策をした上でなら、いつでも参拝させていただきますのでおちばへお帰り下さい。

定時のおつとめ

今月の4日より本部行事のある日を除く土曜・日曜・祝日の正午に本部神殿で拍子木を入れておつとめがつとめられます。大勢での団参は控えるようになっていますが、家族などの少人数での参拝は大丈夫です。

教会ニュース②

全教一斉にをいがけデー中止

例年9月末に行われます全教一斉にをいがけデーは感染拡大防止のために中止となりました。

教会月次祭のつとめ方

先月28日に役員会議をさせていただき、今後の月次祭のつとめ方について練り合いをさせていただきましたので内容を報告させていただきます。

- おつとめに関しては通常通りに戻してつとめ、講話は行う。ただ、マスクの着用、消毒、換気等はこれまで通り継続する。
- 大きな声を出しての唱和も控えていただくということで、おてふり、鳴り物の配置は今まで通りにする。
- 今年中は教会での直会は無しとしてパンとジュースを用意させていただく。
- 教会にお帰りいただき信者さん同士でいろいろ話したいこともあると思いますが、3密を避ける意味においても出来るだけ控えていただく。
- 今後状況が変わりましたら、随時変更の連絡をさせていただきます。

すなお (立教183年7月号)

通 巻	No.720
発行所	天理教瀬戸路分教会
	794-0007 今治市近見町4-5-10
	☎ 0898-23-5004
	FAX 0898-23-5123
	発 行 日 2020.7.16
責任者	二 宮 英 治